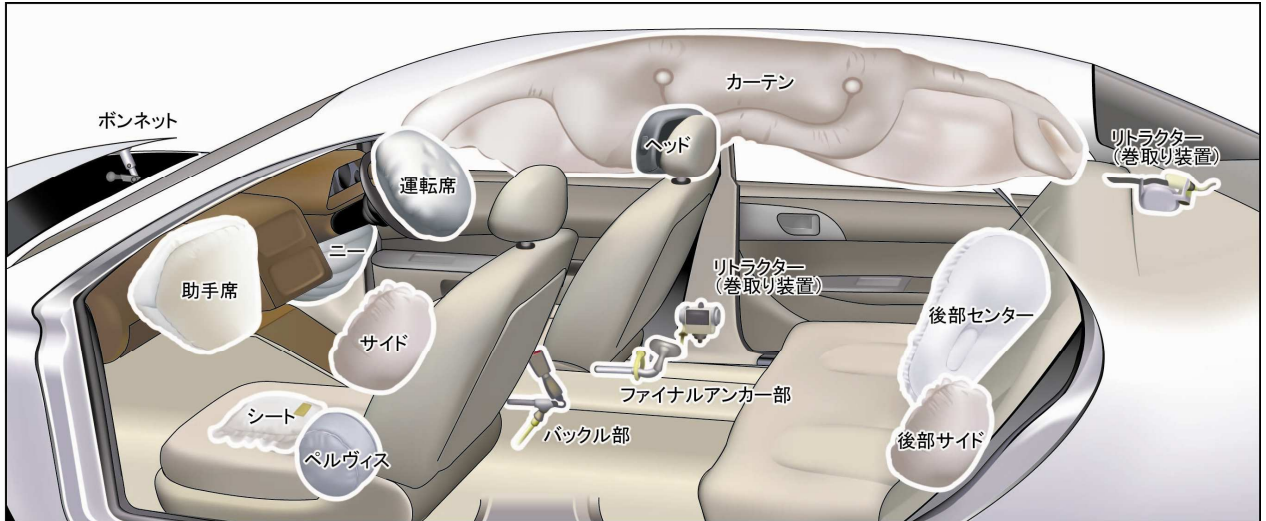


エアバッグ類装備の確認について

実車での装備確認

1. エアバッグ類の種類

エアバッグ類は、運転席、助手席、シートベルト・プリテンショナーの他、サイドエアバッグやカーテンエアバッグ等が装備されています（下図参照）。



また、最近販売されている車両には、乗員の膝部を保護するニーエアバッグや前方移動を緩和するためのシートクッション等、新たな種類のものが装備され始めています。



2. エアバッグ類装備有無の確認方法

① エアバッグ

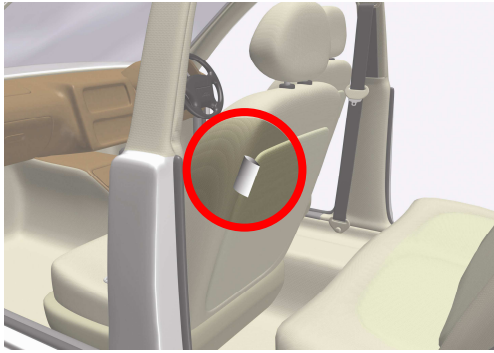
エアバッグが装備されている部位には、必ず「SRS」「AIRBAG」「SRS AIRBAG」といった表示があります。



運転席



助手席



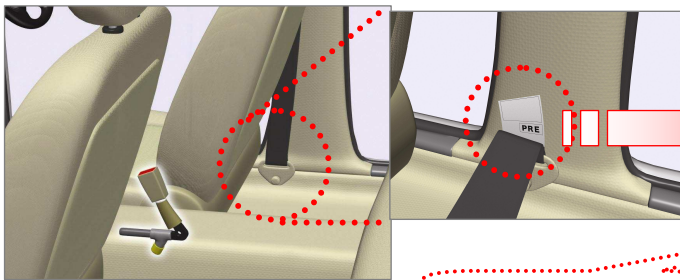
サイドエアバッグ



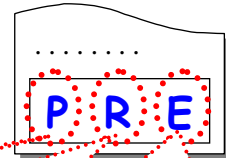
カーテンエアバッグ

②シートベルトプリテンショナー

シートベルト・プリテンショナーが装備されている車両は、ベルト根本部のタグに装備位置を示すアルファベットが表示されています。



表示例



P: プリテンショナー

【作動方式】

E: 電気式 M: 機械式

【装備位置】

R: リトラクター(巻取り装置)部 L: ファイナルアンカー部 B: ハックル部

3. 車上作動処理後のエアバッグ類

①エアバッグ

バッグが膨らむ。

(ヘッドレストが動くタイプ、シートやボンネットを持ち上げるタイプなど、一部のエアバッグについては作動時にバッグは膨らみません)



②シートベルトプリテンショナー

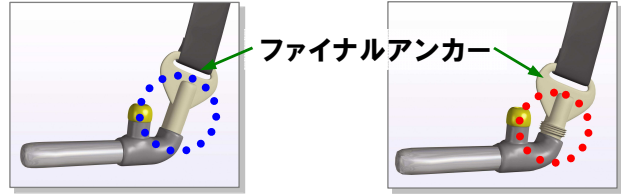
シートベルトプリテンショナーは、装備位置によって作動後の状態が異なります。

リトラクター(巻取装置)部

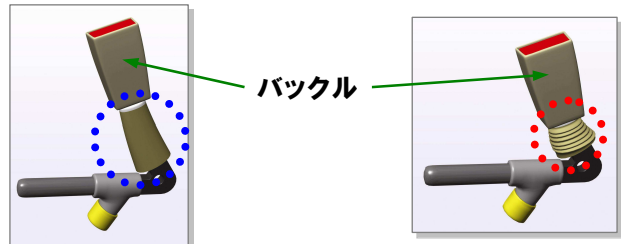


作動するとシートベルトが張りつめて、引き出せない状態になる。

ファイナルアンカー部・バックル部



作動前



作動後

作動するとアンカーやバックルが著しく縮まる。

車台詳細情報での装備確認

自動車リサイクルシステムの車台詳細情報で、自動車メーカー等からの出荷時におけるエアバッグ類の装備個数を参照できます。

車台詳細情報 (JPRS0300)

前画面に戻る ログアウト 画面印刷

部位ごとのインフレータの個数や特記事項が表示されています。

| | | | | | |
|----------|----------------------|------|---|--|--|
| 車台番号 | 12345678901234567890 | 運転席 | 1 | | |
| 型式 | 1234567890 | 助手席 | 1 | | |
| 車名 | NNNNNNNNNN | サイド | ※ | | |
| 移動報告番号 | 123456789012345 | カーテン | 0 | | |
| 義務者メーカー名 | NNNNNNNNNN | プリテン | 2 | | |
| 型式指定番号 | 8530 | | | | |
| 類別区分番号 | 089B | | | | |

◆メーカー等提供のエアバッグ類装備情報
(「※」はオプション装着の可能性がありますので、現車をご確認ください)

| | |
|--------------|-------------------------------|
| 一括作動システムへの対応 | 一括作動システム対応車両です |
| 機械式の部位 | シートベルトプリテンショナーのみ機械式を装備しています |
| その他1 | サイドエアバックはオプション装備のため装備を確認して下さい |
| その他2 | |

◆車台装備情報 ◆車台実車装備情報 ◆エアバッグ類 適正処理情報

安全対策や個別の車台の詳細な情報は、エアバッグ類適正処理情報でご確認ください。

参照

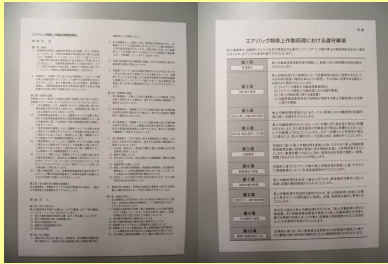
この画面を印刷し、作業場で装備を確認することで、処理忘れを防止できます。

適正な車上作動処理実務について

1. 契約内容

①必要書類の保管〔遵守事項第2項・第5項〕

下記書類は委託契約書類・業務マニュアル・実績記録として重要なので確実に保管してください。



エアバッグ類車上作動処理業務規約
エアバッグ類車上作動処理における遵守事項

車上作動処理加入登録申込書 (様式1~6-③)の控え

エアバッグ類車上作動処理
管理台帳

適正処理情報
関連資料

②申込内容の変更〔規約第6条/遵守事項第2項〕

申込書類は契約書類の一部であり、国へも認定申請時に提出していますので、周辺状況変更時等は速やかに届出をしてください。



届出が必要な変更内容、届出に必要な書類一式は自再協HP (<http://www.jarp.org/>)
または「適正処理情報 共通情報 2007年版(46ページ)」より確認・入手できます。

③管理責任〔遵守事項第1項・第9項〕

車上作動処理実施責任者を明確にし、実務における社内の管理責任体制を確立してください。



「車上作動処理実施責任者」とは車上作動処理業務全般（車上作動処理・実績記録・移動報告）における責任者のことを言います。
責任者は適正な車上作動処理業務を従業員に周知徹底させることを目的とした社内教育を実施してください。

④発生音・発生臭等への対策〔遵守事項第4項〕

作業に伴う発生音・発生臭等が作業員及び周辺に影響を与えないよう十分配慮して行ってください。



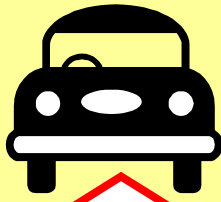
万が一近隣から苦情等が発生した場合、迅速かつ適切に対応・改善を行うために責任者を明確にしておいてください。

2. 業務取り回し

①手順〔規約第10条／遵守事項第5～6項〕

①装備（エアバッグ類有無）の確認

〔実車装備確認〕



「実車装備」と
「車台実車装備情報」
が整合しているか
確認

〔車台詳細情報画面での車台実車装備情報確認〕

| ◆車台基本情報 | | ◆メーカー等装備のエアバッグ類装備情報 （「※」はオプション装着の可能性がりますので、視察をご確認ください） | |
|---------------|------------------------|---|-------------------------------|
| 車台番号 | 12345678901234567890 | 運転席 | 1 |
| 型式 | 1234567890 | 助手席 | 1 |
| 車名 | NNNNNNNNNNNN | サイド | ※ |
| 移動報告番号 | 123456789012345 | カーテン | 0 |
| 高規格メーカー名 | NNNNNNNNNNNN | プリテン | 2 |
| 型式指定番号 | 0500 | ◆エアバッグ類 詳細情報 | |
| 類別区分番号 | 0000 | 一括作動システムへの対応 | 一括作動システム対応車両です |
| ◆リサイクル料金預託の有無 | | 座席式の部位 | シートベルトプリテンショナーのみ機械式を装備しています |
| フロン類預託 | 有 | その他1 | サイドエアバッグはオプション装備のため装備を確認して下さい |
| エアバッグ類預託 | 有 | ◆車台実車装備情報 | |
| ◆車台装備情報 | | フロン類装備 | 有 |
| フロン類車種クラス | 乗用車等 | フロン類種別 | SFC |
| 数フロンエアコン | 無 | エアバッグ類 適正処理情報 | |
| 架装物区分 | 01:架装物よりサイズが異なる まれる | エアバッグ類仕様 | 有 |

⚡ または、「1.1 使用済み自動車/解体自動車の引取報告」画面でも確認できます。
エアバッグ類無の場合は「エアバッグ類処理対象選択」入力できません。

| 引取報告日 | 引取元事業者/事業所名 | 車台番号 | 型式 | 車名 | エアバッグ類 処理対象選択 | 引取報告 対象選択 |
|------------|------------------|----------------------|------------|------------|----------------------------------|--------------------------|
| 2004/12/09 | 〇〇フロン類回収(株) 〇〇工場 | 12345678901234567890 | 1234567890 | NNNNNNNNNN | <input type="radio"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2004/12/12 | 〇〇引取(株) 〇〇営業所 | FFI-1234567890 | 10-001 | NNNNNNNNNN | <input checked="" type="radio"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2004/12/12 | 〇〇解体(株) | GGI-1234567890 | 10-001 | NNNNNNNNNN | <input type="radio"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2004/12/12 | 〇〇引取(株) 〇〇営業所 | HRI-1234567890 | 10-001 | NNNNNNNNNN | <input type="radio"/> | <input type="checkbox"/> |

※ 事故等でエアバッグ類が全て作動済みの場合は装備「無」で引取報告！！

②引取報告

〔解体工程 1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告〕

| 1. 電子マニフェストによる移動報告 | |
|--------------------|------------------------------|
| 1.1 | 引取報告 使用済自動車/解体自動車の引取報告 |
| 1.2 | 引渡報告 解体業者への使用済自動車/解体自動車の引渡報告 |
| 1.3 | 引渡先確定済車台の一覧 |
| 1.4 | 引渡報告 破砕業者への解体自動車の引渡報告 |
| 1.5 | 引渡先確定済車台の一覧 |



整合を確認してから
引取報告をします。

③装備（エアバッグ類部位別および個数）の確認

〔実車装備確認〕



「装備情報」
を参考に
実車のエアバッグ類の
装備位置・個数を確認

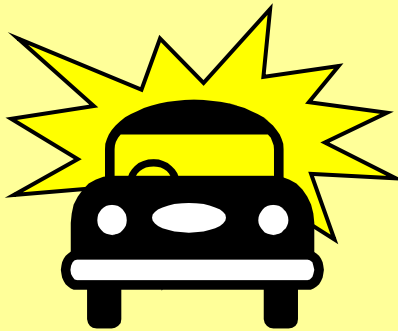
〔車台詳細情報画面での装備情報確認〕

| ◆車台基本情報 | | ◆メーカー等装備のエアバッグ類装備情報 （「※」はオプション装着の可能性がりますので、視察をご確認ください） | |
|---------------|------------------------|---|-------------------------------|
| 車台番号 | 12345678901234567890 | 運転席 | 1 |
| 型式 | 1234567890 | 助手席 | 1 |
| 車名 | NNNNNNNNNNNN | サイド | ※ |
| 移動報告番号 | 123456789012345 | カーテン | 0 |
| 高規格メーカー名 | NNNNNNNNNNNN | プリテン | 2 |
| 型式指定番号 | 0500 | ◆エアバッグ類 詳細情報 | |
| 類別区分番号 | 0000 | 一括作動システムへの対応 | 一括作動システム対応車両です |
| ◆リサイクル料金預託の有無 | | 座席式の部位 | シートベルトプリテンショナーのみ機械式を装備しています |
| フロン類預託 | 有 | その他1 | サイドエアバッグはオプション装備のため装備を確認して下さい |
| エアバッグ類預託 | 有 | ◆車台実車装備情報 | |
| ◆車台装備情報 | | フロン類装備 | 有 |
| フロン類車種クラス | 乗用車等 | フロン類種別 | SFC |
| 数フロンエアコン | 無 | エアバッグ類 適正処理情報 | |
| 架装物区分 | 01:架装物よりサイズが異なる まれる | エアバッグ類仕様 | 有 |

④ 車上作動処理の実施と実績記録

〔エアバッグ類車上作動処理の作業実施〕

〔管理台帳への作業実績記録〕



作業実施後、
速やかに記入

| No. | ① 事務所管理欄 (1) | | ② 作業場管理欄 | | | | エアバッグ類移動開始日 | 備考 |
|-----|--------------|-------|----------|--------|------|------|-------------|-----|
| | 車台番号 | 車名 | 作動処理実施日 | 車上作動方式 | 処理箇所 | 確認者 | | |
| 1 | AA1234567890 | AAAAA | 1/5 | ○ | 2 | 環境太郎 | 1/6 | ○◎破 |
| 2 | BB1234567890 | BBBBB | 1/6 | ○ | 4 | 環境太郎 | 1/6 | ○◎破 |
| 3 | CC1234567890 | CCCCC | 1/7 | ○ | 6 | 環境太郎 | 1/8 | ○◎破 |
| 4 | DD1234567890 | DDDDD | 1/8 | ○ | 1 | 環境太郎 | 1/8 | ○◎破 |



⑤ 処理方法の選択と引渡報告

- ① 〔解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択〕
- ② 〔解体工程 1.13 エアバッグ類 (車上作動処理) の引渡報告〕

| | | | |
|-----|-------------|----------------------|-----------------------|
| 1.8 | 引渡報告 | 非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告 | |
| 1.9 | 引渡先確定済車台の一覧 | ※非認定全部利用者：メーカー | |
| ① | 1.10 | エアバッグ類処理方法の選択 | エアバッグ類処理方法の選択 |
| | 1.11 | 引渡報告 | エアバッグ類 (取外回収) の引渡報告 |
| ② | 1.12 | 引渡先確定済荷姿の一覧 | |
| | 1.13 | 引渡報告 | エアバッグ類 (車上作動処理) の引渡報告 |

① 「処理方法の選択」画面で「作動」にチェックをします。

| 回収 | 作動 |
|--------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

② 管理台帳を基に引渡報告をします。



⑥ 実績記録

〔管理台帳への引渡報告日の記録〕

| No. | ① 事務所管理欄 (1) | | ② 作業場管理欄 | | | | ③ 事務所管理欄 (2) | | 備考 |
|-----|--------------|-------|----------|--------|------|------|--------------|----------|------------|
| | 車台番号 | 車名 | 作動処理実施日 | 車上作動方式 | 処理箇所 | 確認者 | エアバッグ類移動開始日 | 解体自動車引渡先 | |
| 1 | AA1234567890 | AAAAA | 1/5 | ○ | 2 | 環境太郎 | 1/6 | 1/9 | 2層は事故で作動済み |
| 2 | BB1234567890 | BBBBB | 1/6 | ○ | 4 | 環境太郎 | 1/6 | | |
| 3 | CC1234567890 | CCCCC | 1/7 | ○ | 6 | 環境太郎 | 1/8 | | 手直し |
| 4 | DD1234567890 | DDDDD | 1/8 | ○ | 1 | 環境太郎 | 1/8 | | 取外回収 |



②イレギュラー対応

よくある事例をご紹介します。このようなケースが発生した場合は以下のような方法でご対応ください。

- ①前工程からエアバッグ類「無」で移動報告されてきたが、実車にはエアバッグ類が装備されている。



実車装備と移動報告の装備情報を整合する必要があります。
せっかく作業をされても料金がお支払いできなくなりますので
装備情報を「無」から「有」へ修正するよう、引取業者に依頼してください。

- ②前工程からエアバッグ類「有」で移動報告されてきたが、実車にはエアバッグ類が装備されていない（または全て作動済み）。



実車装備と移動報告の装備情報を整合する必要があります。
移動報告を完了させることができなくなりますので
装備情報を「有」から「無」へ修正するよう、引取業者に依頼してください。

- ③車台詳細情報では「機械式エアバッグ」となっているが、実車には「電気式エアバッグ」が装備されていた。



同じ車種でもモデルチェンジのタイミングにより「機械式エアバッグ」装備車と「電気式エアバッグ」装備車が混在するケースがあり、古い車両には自動車メーカー等でも情報を把握し切れていない場合もあります。
車台詳細情報で「機械式エアバッグ」となっているが、
実車の装備が「電気式エアバッグ」であれば車上作動処理を行ってください。

- ④取外回収した「機械式エアバッグ」の数が少ないため、回収ケースが満杯になる前に確認通知が発生してしまった。

※ 確認通知・・・使用済自動車を引き取った後120日以内に解体自動車及びエアバッグ類の引渡しを行わないと確認通知が発生します。
確認通知後10日経っても引渡報告がない場合、自治体に遅延報告が発信されます。



遅延報告が発生する前に自治体に対して事前報告を行い、
エアバッグ類の引渡しに必要な期間等について自治体の確認を受けることで
最長1年引渡期間の延長をすることができます。
提出する事前報告書および記入方法・添付する書類については
自再協HPより入手・確認できます。

3. 記録と報告（遵守事項第5項）

「エアバッグ類車上作動処理管理台帳」は車上作動処理を行った実績を証明する重要な書類であることから、指定されたすべての項目を記録していただく必要があります。また、「管理台帳」は5年間保管してください。

| 【記入例】エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳 | | | | | | | | | | 2006 年 1 月 度 1 頁 | | 解体業者名◇◇◇解体株式会社◇◇◇工場 | |
|-------------------------|--------------|----------|---------|--------|--------------|------|------|---------------|-----------|------------------|----------------|---------------------|--|
| ① 事務所管理欄 (1) | | ② 作業場管理欄 | | | ③ 事務所管理欄 (2) | | | 備考 | | | | | |
| No. | 車台番号 | 車名 | 作動処理実施日 | 車上作動方式 | | 処理回数 | 確認者 | エアバッグ類移動報告引渡日 | 解体自動車引渡先 | 解体自動車引渡日 | | | |
| | | | | 個別 | 一括 | | | | | | | | |
| 1 | AA1234567890 | AAAAA | 1/5 | ○ | ○ | 2 | 環境太郎 | 1/6 | ◇◇◇破砕株式会社 | 1/9 | 2個は事故で作動済み | | |
| 2 | BB1234567890 | BBBBB | 1/6 | ○ | ○ | 4 | 環境太郎 | 1/6 | ◇◇◇破砕株式会社 | 1/9 | D席1個、P席1個、Pr2個 | | |
| 3 | CC1234567890 | CCCCC | 1/7 | ○ | ○ | 6 | 環境太郎 | 1/8 | ◇◇◇破砕株式会社 | 1/9 | 写真なし | | |
| 4 | DD1234567890 | DDDDD | 1/8 | ○ | ○ | 1 | 環境太郎 | 1/8 | ◇◇◇破砕株式会社 | 1/9 | 1個取外回収 | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | | |

☆車台番号☆
全桁を記入してください。

☆作動処理実施日☆
現場において実際に車上作動処理を実施した日を記入してください。
※エアバッグ類の引渡報告を行った日ではありません。

☆車上作動方式☆
エアバッグを個別作動で処理されたか、一括作動で処理されたかを記入してください。

☆処理回数☆
車台に装備されていた個数ではなく、実際に車上作動処理にて処理をした個数を記録してください。
※事故で既に作動済みものは処理回数に含まれません。

☆確認者☆
作業場の責任者に車上作動処理が適正に実施されたことを確認いただき、作業場の責任者のサインを記入、または、押印してください。

☆エアバッグ類移動報告引渡日☆
管理台帳の実績をもとにエアバッグ類の引渡報告を行った日を記入してください。
※旧フォーマットは項目がありませんので追加してください。

☆備考☆
使用済み自動車を引き取った際にすでに一部のエアバッグ類は事故等で作動済みであった場合など、特筆すべき点がある場合は、その内容を記入してください。

☆解体自動車の引渡先および引渡日☆
車上作動処理の実績管理において不審な点があった場合は、解体自動車の引渡先である破砕業者等へも調査させていただく場合がありますので、必ず記入してください。
※前破砕工程・破砕工程を兼務している場合には、自社名を記入してください。

自再協HPI「各種マニュアル・書式集 (<http://www.iarp.org/12/02.html>)」から管理台帳フォームがダウンロードできますので、ご利用ください。